

小野田市・山陽町課題調整案

協定項目第 19号

慣行の取扱い

調 整 内 容

- 1 市章、市の花・木及び歌については、新市において調整するものとする。
- 2 市民憲章及び各種宣言等については、新市において調整するものとする。
- 3 名誉市民表彰については、新市において調整するものとする。ただし、すでにその称号を贈られている名誉市民については、新市に引き継ぐものとする。
- 4 市のマスコットキャラクターについては、新市において調整するものとする。ただし、現在のものについては、新市に引き継ぐものとする。

小野田市の現況

市章 (昭和 16 年 5 月 10 日)



小野田市の「小」をかたどり、中央は煙突を、翼は鳩のはばたきを意味し、躍進平和工業都市を象徴しています。

市の木、市の花、市の花木 (昭和 48 年 9 月)

- ・市の木：クスノキ
- ・市の花：キク
- ・市の花木：ツツジ

市歌

- ・小野田市民の歌 (昭和 50 年 11 月)
- ・小野田小唄 (昭和 30 年 11 月)
- ・小野田音頭 (昭和 30 年 11 月)

山陽町の現況

町章 (昭和 48 年 3 月 29 日)



山陽町の「山」を図案化したもので、円満で発展することを表しています。

町の木、町の花 (昭和 51 年 9 月)

- ・町の木：クロガネモチ
- ・町の花：つつじ

町歌

- ・山陽町民の歌 (昭和 48 年 3 月)
- ・寝太郎音頭 (昭和 48 年 4 月)
- ・風の街へ (平成 2 年 11 月)
- ・山陽音頭 (平成 2 年 11 月)
- ・新山陽賛歌 (平成 6 年 4 月)

調整の具体的内容

新市において調整する

新市において調整する

新市において調整する

小野田市の現況	山陽町の現況	調整の具体的内容
<p>小野田市民憲章 (昭和 55 年 11 月 1 日) わたくしたちは、竜王山や江汐湖という花と緑の自然に恵まれ、瀬戸内の海に臨む平和で美しい環境の中に住んでいます。 わたくしたちは、干拓に象徴される先人のたくましい開発精神と郷土愛に燃えて築いた「セメントの町・小野田」の誇りと伝統を受けつぎ、先見と創意にあふれた英和を結集して、真に「心のふるさと」と呼ぶにふさわしいまちづくりをめざし、ここに市民憲章を定めます。 わたくしたち小野田市民は</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 心豊かなふれあいで、いたわり助けあう生きがいのあるまちをつくらう 1 すずんできまりを守り、互いに迷惑をかけない住みよいまちをつくらう 1 自ら学ぶことに励み、郷土の文化を高め、うるおいのあるまちをつくらう 1 この自然を愛し、スポーツに親しみ、健康で明るいまちをつくらう 1 いきいきと働くことのできる活気あふれる産業のまちをつくらう <p>宣言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生都市宣言 (昭和 43 年 6 月) ・暴力追放都市宣言 (昭和 50 年 6 月) ・交通安全都市宣言 (昭和 55 年 9 月) ・非核平和都市宣言 (昭和 60 年 3 月) ・小さな親切実践都市宣言 (昭和 62 年 9 月) <p>市是 (昭和 22 年 1 月 1 日) 道義を高揚し、平和な郷土をつくる。 勤労を尊重し、産業の振興を図る。 教育を振興し、文化の向上を期する。</p>	<p>山陽町民ふるさと憲章 (昭和 61 年 11 月 2 日) 瀬戸内海の周防灘にのぞむ山陽町は、わたくしたちにとってかけがえのないふるさとです。 このふるさとを魅力と活力に満ちた誇りあるまちとして後世に伝えるため「山陽町民ふるさと憲章」をわたくしたち全町民の誓いのことばとしてここに定めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ふるさと山陽町の美を守ります わたくしたちは、清らかな海と川を守り、花と緑を育て、うるおいのある美しいまちづくりに努めます。 1 ふるさと山陽町の愛を育てます わたくしたちは、お互いに語り、助けあい、ふれあいとやすらぎに満ちたまちづくりに努めます。 1 ふるさと山陽町の力を高めます わたくしたちは、心とからだをきたえ、仕事に誇りを持ち、豊かで活力のあるまちづくりに努めます。 1 ふるさと山陽町の光をつくります わたくしたちは、歴史や伝統を尊び、生涯を通じて学び、文化の香り高いまちづくりに努めます。 <p>宣言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・核兵器廃絶・平和都市宣言 (平成 14 年 6 月) 	<p>新市において調整する</p> <p>新市において調整する</p> <p>新市において調整する</p>

小野田市の現況	山陽町の現況	調整の具体的内容
<p>名誉市民</p> <p>笠井 順八翁 (昭和 55 年)</p> <p>明治 14 年に初の民間セメント会社を設立。 近代小野田発展の礎を築きました。</p>	<p>名誉町民</p> <p>該当者なし</p> <p>町のマスコットキャラクター</p> <p>ねたろう君 (平成 4 年 7 月)</p> <div data-bbox="1025 550 1205 778" data-label="Image"> </div> <p>山陽町在住の漫画家なかはらかぜさんがデザインされたものです。</p>	<p>新市において調整する。 ただし、すでにその称号を贈られている名誉市民については、新市に引き継ぐ。</p> <p>新市において調整する</p> <p>新市において調整する</p>